

新型コロナウイルス感染防止対策

今大会では、次ページの「新型コロナウイルスにかかる感染予防対策について」に基づき、感染防止対策を徹底します。

【屋内会場での対策】

体育館ではドアや窓の開放、備え付けの換気器具を利用して空気の入れ替えを行い、密閉空間にならないように努めます。

また、更衣室でも換気を行い、場合によっては使用人数の制限を行うことがあります。

【陸上競技場での対策】

陸上競技場の休憩場所を拡大します

- ・従来は A にテント（28張）を設置。
- ・令和4年度は従来のテント（A）に加え、競技場周辺の芝生のり面（B）、メインスタンド（C）を開放し、参加者の休憩場所を拡大する。



新型コロナウイルスにかかる感染予防対策について

【参加者にお願ひすること】

参加者に対しては案内通知に記載する等して、次の点の徹底をお願ひする

- ①以下に該当する場合、参加を見合わせること
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②会場へはマスクを持参し、スポーツをしていない間は着用すること
- ③こまめな手洗いやアルコール消毒剤による手指消毒を行うこと
- ④入場にあたり、検温等の体調確認に協力すること
- ⑤会場内での大きな声での声援、会話は行わないこと
- ⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること
- ⑦参加にあたっては直行・直帰し、自家用車等の乗り合わせで会場に向かう場合は、車内で密にならないよう配慮すること

【主催者として徹底すること】

運営にあたっては、主催者として次の点を徹底する

（運営者自身の対策）

- 1 運営にあたる者は、検温等による体調管理、マスクの着用、手洗い等による手指消毒を徹底する
- 2 発熱や風邪等の症状がある者は、運営に参加しない

（大会運営時の対策）

- 1 施設が定める所定の様式にて、参加者に以下の情報の提出を求める
 - ・氏名、年齢、住所、連絡先
 - ・当日の体温
- （開催日前 2 週間における以下の事項の有無）
- ・発熱の有無
 - ・咳、痰、のどの痛みなど風邪の症状の有無
 - ・味覚、嗅覚の異常の有無
 - ・倦怠感、体調の異変の有無
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性と判断された人との接触の有無
 - ・家族や身近な人で感染が疑われる人との接触の有無
 - ・2 週間以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者や渡航者との濃厚接触の有無

※上記事項のいずれかに該当したときは、参加を控えていただく

- 2 各会場にアルコール消毒剤を設置し、手指消毒をお願いする
- 3 検温、体調確認を行い、発熱・咳・咽頭痛などの症状のある人は参加を控えていただく
- 4 マスクを持参しているか確認し、スポーツをしていない間は着用することをお願いする（予備マスクを念のため用意しておく）
- 5 会場内での大きな声での声援、会話は行わないことをお願いする
- 6 屋内で実施する種目については、換気の悪い密閉空間にならないよう十分な換気を行い、汗等は迅速にモップでふき取る等衛生管理に努める
- 7 健康測定会の会場、更衣室、トイレについても換気の悪い密閉空間にならないよう配慮し、必要に応じて入場制限を行う
- 8 その他、会場が定めるガイドライン等に沿って感染症対策にあたる
- 9 各事項がきちんと遵守されているか会場内を確認する